

Kyoto tango

京丹後市議会だより



春の夕陽（網野町） 写真提供：山本きあらさん（網野町）



Schedule

- 6月17日 本会議(招集日)
- 6月27日 本会議(代表質問・一般質問)
- 6月28日 本会議(一般質問)
- 7月 1日 本会議(一般質問・議案審査)
- 7月11日 本会議(最終日)



Photo

令和6年8月発行 議会だより京丹後の表紙写真
(発行時期にあった写真)を募集します。

お問い合わせは議会事務局へ

☎ 0772-69-0010

✉ gikaisomu@city.kyotango.lg.jp



京丹後市議会

3 月
定例会令和6年度京丹後市一般会計
骨格予算だが、過去最大435億7000万円

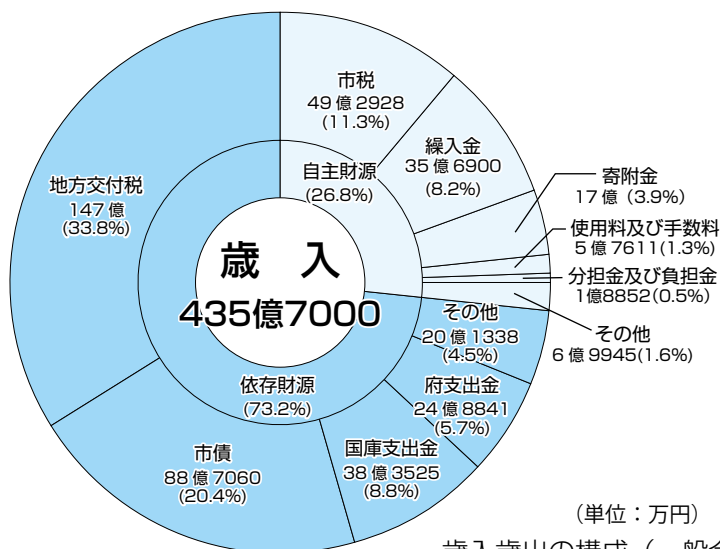
令和6年度京丹後市一般会計予算は、4月の市長選挙を控えての骨格予算だが、庁舎整備事業費と給食センター建設費が盛り込まれたことから、435億7000万円という過去最大の額となった。2つの建設費部分を除いても人件費の上昇と諸物価高騰の影響で過去の骨格予算よりも多額となっている。一方で、歳出全体の厳しい見直しの結果、廃止・抑制が99項目で約3億3000万円となった。予算決算常任委員会で3つの分科会に付託し事業ごとに審査を行なった。

令和6年度一般会計の特徴

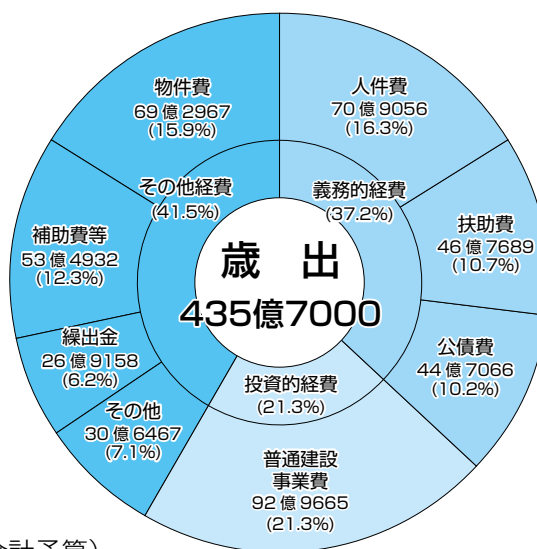
- **令和5年度と比べ62億1000万円、16.6%の増額、過去最大規模予算**
庁舎整備事業費52億6000万円、給食センター建設費14億6000万円が主な増額要因
- **歳出全体の厳しい見直しで99項目約3億3000万円の廃止・抑制**
廃止、26項目8854万円。抑制、73項目2億4124万円
- **物価高騰対策 6億4000万円**
定額減税調整給付金給付4億6894万円、
低所得者世帯等臨時特別給付金給付1億6774万円
- **基金残高減少 63億4113万円（令和6年度末残高見込）**
令和4年度当初見込み66億6000万円、令和5年度当初見込み64億円より減少
- **市債残高増大 403億8065万円（令和6年度末残高見込）**
令和4年度末353億8000万円、令和5年度末見込み358億7000万円より相当額の増大

グラフで見る 一般会計予算

【歳入】



【歳出】



(単位：万円)

歳入歳出の構成（一般会計予算）

主な論点と課題

総務分科会



最終処分場の現状

消防団員報酬

問 団員確保のための負担軽減や処遇改善は。

負担軽減は特に操法や式典での意見を聞き、軽減を図っていく方向。処遇改善については報酬の一律アップのほか出動報酬の回数制限撤廃をするなど、確保に向けた取り組みをしていく。

問 人口減少で消防力不足の地区があるが、見解は。

地区により昼間の消防力のないところもある。部や団の再編、合併も視野に入れ地区の理解も含め検討していく。

ふるさと応援寄附金推進事業

問 ふるさと納税の拡大、そして今後の課題は。

今年度 18 億円弱まで寄附金額を伸ばせた。さらに伸ばすには返礼品の在庫確保に課題があり、加工品などの拡充事業の推進、また商工や農林との連携を図ることが重要である。

問 企業版ふるさと納税推進の取り組みは。

企業の決算期に向けた営業で、ここ 1、2 年で成果を上げている。理事者のトップセールスのほか商工とも連携して取り組んでいく。

最終処分場整備事業

問 計画を見直すとのことだが、経費はどのくらいになるのか、そして、見直しの考え方は。

80 億円の予算の中、発注段階で 100 億円を超える想定となった。地形に対応した配置計画や土を取らないレイアウトでの見直しを図る。あくまでも 80 億円をターゲットに検討していく。

問 造成予定地で地質の状態が解らなかったのか。

地質調査の中、区域内でのサンプルは取れている。発注後、市道工事の現場で調査結果との差異が判明したため、今の段階で考慮した。

分科会の主な意見

最終処分場整備事業

◎人件費、資材などの高騰により、当初計画から大幅に事業費が膨らんだ。計画見直しの中、事業完了のずれ込みによる影響が出ないよう、残余容量の改善のため軽微変更し令和 6 年度予算に盛り込めたのは評価したい。これを機にごみ減量の加速化、市民の行動変容を実現するための一体的な取り組みも検討する必要がある。事前調査が本当に十分であったのかという疑問もわくが、今後の大型建設事業が控える中、市民生活に影響が出ないようにしっかりとした、そしてまた、慎重な計画を進めていく必要がある。

消防団員報酬

◎議会から指摘を受けた消防団員の報酬における訓練回数の上限撤廃が令和 6 年度予算に反映されたことは評価できる。一方、団員の処遇改善も大事ではあるが、本質的な組織の在り方がぶれないよう理解と協力を得るための工夫も必要であると考える。

ふるさと応援寄附金推進事業

◎この事業は本市の自主財源確保に大きく寄与していることは評価できる。対外的には本市の PR にもつながり、市内においては地元事業者の返礼品などによる地域経済や雇用にも大きく貢献している。今後はリピーター化を図り安定した寄附獲得となるよう、さらなる事業展開に期待する。

主な論点と課題

文教厚生分科会



子ども・子育てに関するワンストップ窓口「こども部」

図書館管理運営事業

問 弥栄、大宮図書室の今後について状況は。

利用者にアンケートをとり、弥栄・大宮の今後の在り方を含めて意見を聞いたが、まだ結論には至っていない。今後も引き続き、地域の方などにも丁寧に意見を聞きながら決めていきたい。

答

小中学校修学旅行引率補助金の削減について

問 教職員の修学旅行引率の経費（入場料など）を削減した背景は。

市全体の財政状況を考えたとき、児童生徒に影響の少ない部分をやむを得ず削減する判断をした。経費について文科省は府教委負担との見解だが、一方で府は条例により支出できないので、その分を市町村に求めてきており見解が違っている。

答

こども部創設について

問 4月から健康推進課の母子保健係がこども部に移行するが運営上の支障はないか。

特にデメリットはないと考えている。子ども未来課がこども部に移行し、教育委員会から離れるため、小学校、中学校との連携について懸念は少し残るが、指導主事の先生の兼務や、連携会議も続けていくことで、クリアできるのではないかと考える。

答

分科会の主な意見

敬老祝い事業

- ◎はたちを祝う式典も予算削減となっている現状の中で、敬老祝い事業も内容や単価などを見直す必要があったと感じる。事業目的に即した内容か、また世代間の公平性や事業効果など常に見直していく必要がある。
- ◎今まで社会貢献してきた高齢者へ何らかの感謝の気持ちを表すということは必要だ。
- ◎敬老を祝うという本来の趣旨に立ち返り、対象年齢の引き上げなど見直す時期にきているのではないか。

地域学校協働本部事業

- ◎新たに探究コーディネーターが配置された。これまで教員が担っていた探究学習での地域や企業との連携を進める担当ができ、教員の働き方改革や、より深い探究学習が行えると期待する。またこれまでなかった高校との連携も行っていく予定であり、生徒にとっても、小学から高校まで通して段階的計画的に探究学習に取り組めることを評価する。

小学校・中学校丹後学等教育活動実践事業

- ◎修学旅行引率補助金について、歳出抑制としてカットされたが、業務で必要となる費用について、教員に実費負担を求めることに違和感を感じる。民間企業であれば、業務に関わる支出は会社が負担することが一般的であり、必要な予算だと考える。

予算決算常任委員会としての附帯意見 議案第29号 令和6年度京丹後市一般会計予算

京丹後市小中学校修学旅行引率補助金について

この補助金は、京都府旅費条例によって支給されない経費（入場料など）について、京丹後市立小中学校修学旅行引率補助金交付要綱により支払うものである。令和6年度予算では、この経費を削減する予算が提案され、公務である修学旅行の引率の経費について教職員の自己負担となるものである。よって次の点を指摘する。

- 1 経費について引率教職員の自己負担とならないようにすること。
- 2 経費負担の責務はどこにあるのかを明らかにすること。 以上、意見とする

主な論点と課題

産業建設分科会



かぶと山虹の家

空家対策事業

- 問** 相続放棄すれば行政が取り壊すとなるとキリがないと思うが考えは。
- 答** 市としても状況を把握しながら危険なものは対応せざるを得ない。
- 問** 管理不全空家の制度が変わったが、令和6年度の予算には盛り込まれているのか。
- 答** 法律が大きく変わったが、予算上は関係ない。空家管理計画の見直しが必要だ。

地域経済循環促進事業

- 問** デジタルポイントの決済手数料方式への変更点とは。
- 答** 月額1,000円の会費とポイント発行負担1.2円を無くし、1.96%の決済手数料方式とした。
- 問** 300店舗が目標だが、現在140店舗と少ない。1.96%で推進していけるのか。
- 答** 他社と比べ、安い設定が魅力。時間はかかると思うが推進していく。

自然あふれるビジネスモデル推進事業

- 問** 施設の利用状況とコンソーシアムの状況は。
- 答** 令和5年4月から12月末で589名、プログラムの状況は令和5年3月末で56社、134人が来訪している。
- 問** サテライトオフィス12件、企業誘致3件の目標達成見込みは。
- 答** サテライト1件、1人移住しており、設置検討が3社ある。達成は可能と認識している。

分科会の主な意見

空家対策事業

- ◎令和6年以降も略式代執行が予定され、廃屋化予備軍201件への対応が課題だ。所有者への働きかけと、市長公室の空家活用取組との連携による情報共有と早期対策が重要。
- ◎空家対策の法改正により、管理不全空家は税制優遇措置を受けられないなど、所有者にとってデメリットが生じる。所有者への通知と制度の周知徹底、理解促進と実行支援に重点を置いた取り組みが必要だ。

地域経済循環促進事業

- ◎他地域資本の小売チェーン店を加盟店に加え、利便性が向上したが、地域経済循環促進という当初の目的との兼ね合い、特に地元商店街の活性化への影響が懸念される。
- ◎加盟店舗数を増やすだけでなく、公共料金、公共施設使用料、タクシー・バスなど、利用シーンを拡大することが重要だ。

自然あふれるビジネスモデル推進事業

- ◎かぶと山虹の家の利用も拡大、プログラムへの参加も増加したとの説明だが、目標の企業誘致やサテライトオフィスの拡大へつながるようさらなる努力が必要だ。
- ◎コンソーシアムを組みワークショップや企業向け研修プログラムの企画運営だが、自立に向けて課題が山積している。予算に対して成果が見合っていないと感じる。企業はリピーターとなり好評との説明だが、参加企業をこの後2年間で実績が出せるよう求めたい。

令和6年度 一般会計当初予算における 意見交換ならびに主な討論

全体・個別の意見

チャンスである。

●骨格型予算だが、435億円を超す超大型予算。増築棟や給食センターが計上されているためだが、その分を差し引いても従来の骨格予算より群を抜いて大きい。

●都市拠点構想、心躍る事業だが地権者問題で進みそうにない。市長が先頭に立って事に当たらなければ今のままでは「絵に描いた餅」になる。

●この予算には「まちづくり」の視点が感じられない。都市拠点整備などのインフラ整備に視点を置いたまちづくりが必要だ。

●商工振興の分野で、自然あふれるビジネスモデル事業、新シルク産業創造事業、食品加工センター事業、デジタルポイント事業は令和6年度が正念場である。

●新規事業である農業分野の有機農業拡大推進事業に大きな期待を寄せる。本市にはコウノトリが広く生息し始めた。そういう地域を中心に京丹後独自ブランド米を作る絶好の

●合併特例債のなくなる令和7年度以降に最終処分場80億円、都市拠点60億円、網野交流センターに7億円以上、その先にクリーンセンター、久美浜病院などの大事業が待っている。今後の事業には現実

に即した検討が必要だ。

●本市には220以上の集落があるが、その集落別の人口将来予測集計はなく、各部署の施策立案は市

全体の人口動向だけを基になされている。故に、各部署の予算要求の合理的判断根拠は曖昧で、理事者の予算査定は客観性を欠いている。

●大阪関西万博事業、この事業を機に京丹後は北近畿の観光のハブになるというが、本市から東西への交通網が確保できないとそれは無理だ。

●デジタルポイント事業は加盟店の負担軽減、公共施設へのリンク、デジタルの最新機能活用が必要だ。

●地区要望の130万円へ上限アップはよいが、総額の絶対額が増えないと

●歳出抑制10%一律で、修学旅行引率補助カットは重大な問題だ。修学旅行引率は業務の一環であり、従来の対応に戻すべきだ。

●医療介護など福祉分野の拡充を支える予算となっていない。

●正規職員が2名減、会計年度任用職員が9名増となっているが恒常的業務は正規職員が基本である。会計年度任用職員は一定の改善があるが給与は正規職員の半分以上で、さらなる処遇改善が必要である。

●物価高騰の中、市民や事業者の願いに寄り添った市政が求められる。

●能登半島地震の教訓も踏まえ防災対策の抜本的強化と原発の即時廃止が求められる。

●庁舎増築棟、151%の増額、今後さらなる増加も懸念される。増額分の削減が必要だ。

●大阪関西万博事業に240万円、万博事業より能登半島支援に回すべきだ。

●教育はひとつりとまちづくり2つの側面がある。どちらもクリエイティブにやっていくことが京丹後を元気にする。

●学校の消防施設修繕費が100%を評価する。

●以下の諸点を課題として、予算全体には賛成する。

●有害鳥獣対策事業、かつての減量化施設の建設決議を修正し、地域個々の埋設処理支援を検討するべきではないか。

●猿のGPS装置による追い払い事業は、一度も

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●網野銚子山古墳整備事業が令和6年度でメドがつくことを喜ぶたい。

●本市の人口減少は進んでいるが、大都市圏から本市へ人を引きつける魅力は本市に数多ある。その魅力を引き出す令和6年度予算である。

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

主な反対討論



増築棟イメージ図

事業が拡大しない。

主な賛成討論

実行されていない。こういう事業に約680万円を投じることは適切か検討が必要だ。

・急傾斜地崩壊対策事業、整備率は21・88%。整備後長期のものは樹木が茂って危険もあり、維持対策が不十分、早急な対応が望まれる。

●市政施行後最大の予算、市政20年を経た本市にとってふさわしい骨太の予算である。

●網野銚子山古墳整備事業が令和6年度でメドがつくことを喜ぶたい。

●本市の人口減少は進んでいるが、大都市圏から本市へ人を引きつける魅力は本市に数多ある。その魅力を引き出す令和6年度予算である。

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】

●【賛成14・反対3・退席1・欠席1で可決】



網野銚子山古墳

令和5年度補正予算 第13号 1億8711万円……………【全員賛成で可決】

— 主な補正項目 —

○国の第1次補正予算の活用事業 ……………1億6527万円

- ・道路橋梁、ため池、農地などのインフラ整備 <1億3744万円>
- ・京都丹後鉄道、鉄道軌道安全輸送設備等整備事業への支援 <2680万円>
- ・戸籍附票システム改修 <103万円>

○除雪経費 ……………1億円

除雪経費に不足が見込まれるため追加 <既決予算1億6900万円。執行見込額2億6900万円>

○新最終処分場整備事業での継続費廃止など ……………△7667万円

整備事業費を抑制するため、計画を見直すことから継続費を廃止し、本年度不要となる工事などを減額

用地造成工事請負費 △6640万円 工事監理委託料 △1027万円

廃止する継続費 期間：令和5年度～令和8年度の4カ年 総事業費：79億9800万円

補正13号の主な質疑
新最終処分場整備事業

問 事業費が80億円を超えるので事業費を抑制する計画を作るといことだが、何を見直すのか。

答 施設の配置や場所、処分場の規模を見直す。

問 整備には合併特例債は利用できるのか。

答 合併特例債ではなく、今後は過疎債や一般廃棄物処理事業債を活用する。

問 計画設計の見直しについて市内の関連団体の説明をしたのか。

答 建設業者にファックスでお知らせをした。

問 計画の見直しで完成はいつになるのか。

答 令和8年中の完成予定だったが、令和10年度になる予定。

問 新最終処分場の完成が2年延びることで、ごみを搬出しないといけない状況にはならないか。

答 ごみの減量に努めながら、保健所に相談して施設の処理や埋立て容量を10%程度増量する。ごみを搬出しないで済むよう対応していきたい。

介護保険条例の一部改正

主な質疑

問 基金の3億円を取り崩さなかった場合は保険料が増えるのか。

答 8期から89円増える。

問 保険料の所得段階を国の13段階より多い15段階にした理由は。

答 低所得者に配慮するということになる、高額所得者から徴収する必要があるため、13段階に該当する部分をさらに細分化した。

意見交換

●介護保険料について市民から高いという声を聞く。基金を取り崩して保険料の上昇抑制、特に低所得者に対する負担軽減を中心に組まれている。引き続き市には国の負担率を上げる要望を継続していきたい。

●基金を取り崩さなかった場合は保険料が増額していたことを考えると、基金を市民に還元していく姿勢は今後も続け、さらには健康で元気にいられるようにフレイル予防にも注力して今後も介護保険料を抑制できるように

な取り組みや意識の醸成を期待する。

●基金の3億円を保険料

引下げとして還元する形ではなく、介護予防に資する取り組みなど新たな施策の財源にするべきという視点もある。

【賛成18・欠席1で可決】

京丹後市網野山村体験交流センター条例の廃止



山村体験交流センターせせらぎ

主な質疑

問 老朽化した施設の今後の活用方法は。

答 条例廃止により普通財産として行政目的以外にも利用可能となる。今後は地元地域以外への利用募集も行い、倉庫利用など可能性を検討していく。

問 平成26年から使用していない施設の維持費は。

答 周辺の木の枝の落下による建物損傷のため18万円の修理費用が発生。

問 施設利用停止から条例廃止までなぜ10年もの時間がかかったのか。

答 地域住民や関係者との意見調整や施設設計、建設にかかる補助金の償還義務や返還義務が残存していたため、返還額の調整算定などに時間を要した。

問 平成26年の法人解散後、施設の利用可能性についてどのような検討が行われたのか。

答 地元への移譲、指定管理者による大学生のゼミ利用などを検討した。アクセスが悪く、3階建てと建物規模が大きく、不動産鑑定で2800万円と高額であること、夏の渇水期には水の使用に制限が出るなどにより、具体的な話に至らなかった。

意見交換

●そもそもこの施設が必要な施設だったのか、また目的に対してこの施設整備が効果的だったのかの検証、そして、これを生かしてこれからのまちづくりに生かすための反省として学ばべき。

【賛成18・欠席1で可決】

市政を問う

3月定例会 一般質問

一般質問は、令和6年3月7日、8日、11日の日程で行い、15人の議員が質問し、市長などに答弁を求めました。

一般質問とは…議員が、市政運営全般にわたり、問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めるものです。

掲載は質問順、内容は本人から提出された要約原稿です。また、ケーブルテレビ11チャンネルでの放送や京丹後市議会ホームページで配信していますのでご覧ください。

パソコンやスマートフォンで議会の
中継・録画が視聴できます。>>>

京丹後市議会

検索



<https://www.city.kyotango.lg.jp/shigikai/>

一般質問

能登半島地震から学ぶこと

市長

教訓として捉え、防災・減災を進める



新 政 会

かわと いっお
川 戸 一 生

問 孤立した集落への対応としてドローンの活用は。

市長 操縦など課題もあるが、検討したい。

問 医療機関のスタッフの確保と交代要員などの体制は。

市長 病院機能を可能な限り維持する事務事業継続計画を策定している。参集可能な職員を確保、不足の場合は京都府へ医療スタッフの派遣を要請する。

問 複合災害への対応や事前の備えなどの検討は。

市長 人命救助を第一として迅速・的確に対応できるように地域防災計画の見直しを検討。

障害者の自立について

問 障害者の職場実習事業の取り組みと成果は。

市長 一般企業に1人、

市役所に3人を受け入れ、就職につながった方は2人だった。

問 人事課と連携した雇用促進の成果は。

市長 一般職員5人、会計年度職員23人と、成果があった。

問 利用者の工賃は上がっているのか。

市長 就労継続支援B型事業所を利用している方は増額。生活介護事業所を利用している方は減額となった。

地域コミュニティ推進事業について

問 令和6年度から参加する地域は。

市長 11地域と聞いている。36地域の内33地域が事業に取り組むことになる。

問 区長会全員アンケート調査の結果は。

市長 課題は、役員の成



令和7年に向けてのコミュニティ推進大会

録画配信はこちら



一般質問

市政運営について4年間の
成果と課題は

市長

ふるさと納税10倍プロジェ
クトに取り組んだ

新 政 会

さくらい ゆうさく
櫻井 祐 策

問 事業の中でゼロ予算の考え方は。

市長 職員の工夫による事業で行っている。令和5年は16項目中、11項目で取り組んでいる。

問 産業連関表もゼロ予算の記載があったが、どうなっているのか。

市長 令和5年12月に全てのデータが揃い、福知山公立大学とのデータ分析を行い、本市の産業連関表に着手したいと考えている。

問 漁港管理条例の一部改正に伴い、漁場内に陸上養殖などの工作物を設置できるとなったが、本市での動きは。

市長 陸上養殖は大規模な予算と敷地が必要になる。現状本市には具体的な話はない。

問 民民連携アドバイザーは著名な方が12名いるが、4年を経て検証

と今後の考えは。

市長 アドバイザーによる講演会などお世話になつてきたが、市長任期に合わせ、見直しをする考えである。

防災についての地域との関わりについて

問 消防団意識調査から消防本部はどのように検証しているか。

市長 消防団活動に対する団員の問題、課題の共通認識を図ることができた。訓練方法の在り方を検討していく。

問 消防団応援の店の成果と課題、今後の取り組み検討の考えは。

市長 協力店の勧誘を始め、消防団員にも制度周知の為、SNSや動画の活用も検討して広く周知活動をしていく。

問 団員数の減少による組織課題と編成の考え

方はあるのか。

市長 組織強化の課題として捉え、部や分団の編制を慎重に検討を進めていく。

問 団員のサラリーマン化が進む。企業側への優遇措置の考えは。

市長 消防団協力事業所に対し、法人税などの減税措置や融資制度の導入など京都府へ要望を行っている。



消防団意識調査からさらなる取り組み検討を

録画配信は
こちら



一般質問

被災地支援、車を無償貸与
できないか

市長

有効だ、検討したい



創 明

ながい ともあき
永井 友 昭

地震災害対策と支援

問 津波注意報で避難場所に入れない方があったと聞くが。

市長 一部そういう所があり、改善した。

問 本市の今後の対策は。

市長 さまざまな分野で検討している。

問 災害支援に使いやすい車を自治体に無償貸与できないか。

市長 有効と思う。検討したい。

市政の諸課題

問 「くみはまSANKAIKAN」、現在の累積赤字の額は。

市長 約600万円である。

問 (株)くみはま県が経営の主体だが、実態は特定の事業者が運営の多くを仕切っている。

これは指定管理基本協

定16条の第三者委託禁止に抵触しないか。

市長 委託でなく協力なので問題ない。

問 政倫審の求める「特段の透明性の確保」は現状で十分か。

市長 外部監査の導入で確保されている。

問 大宮ふれあい工房は、料金設定が長期の使用には割高という批判がある。市の認識はどうか。

市長 現行の規定ではそうなっている。芸術振興の面からも今後検討したい。

米軍基地関係

問 「特別注視区域」の候補地に経ヶ岬の日米両基地周辺が予定されている。国への意見に向けて住民の声を聞いたのか。

市長 いろいろな形で聞かせていただいた。



四駆AT寒冷地仕様で被災地へ

録画配信は
こちら



一般質問

各部署は集落別人口動向を把握しているか

市長

国勢調査などを計画立案の基礎としている



創 明
はまあか だいじろう
浜岡 大二郎

問 市の中心部と周辺部では人口事情は大きく異なる。集落別の人口予測は社人研、国勢調査、本市でも示されていない。令和4年の人口ビジョン以外の予測はないのか。

わっている。謙虚に受け止め政策強化に努力したい。

問 新コミュニティの現状を尋ねる。地域住民こそ地域創生や人口減少対策の主役だ。集落別に将来人口の姿を具体的に細かく伝え、全住民が正しく危機感を共有し対策を考えることがスタートのはずだ。新コミュニティは思惑通り進展しているか。

校再配置問題もある。将来人口動向は熟慮されているのか。健全財政は維持できるか。

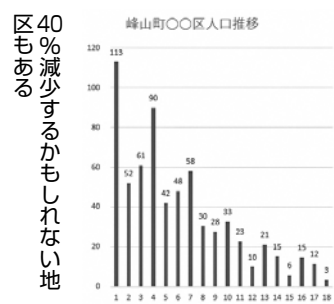
市長 職員減に柔軟に対応できる庁舎、ごみ発生量に適応可能な処分場、適正規模の学校配置などを考え、合併特例債・過疎債などの有利な財源を利用して健全財政を維持したい。

市長 当ビジョン以外にはない。各部署はビジョンと社人研の推計値、国勢調査を基に計画策定や立案の基礎として活用している。

問 社人研は豊岡市、舞鶴市よりも本市の人口が大きく減少すると予測する。「田舎暮らしの本」では子育て日本一を掲げている本市がその分野でも両市に大きく劣ると指摘している。市の認識は。

市長 行政区別に住みやすい地域を創るための方策を女性や若者を巻き込み多様なテーマで話し込みを進めている。その中で適切なタイミングで人口情報を伝え人口減少の危機感を共有し改善の機運を醸成していきたい。

市長 行政に任せ、最終処分場など大型事業がめじろ押しだ。学



録画配信はこちら



一般質問

有機農業振興のため学校給食へ有機米の提供を

教育長

11月から有機米の試験的導入を検討



日本共産党
たなか くにお
田中 邦生

問 有機農業振興は、生産から消費まで後押しするための充実した「財政的支援」が重要である。昨年9月議会答弁で、学校給食へ有機米提供について調査するとしてきたが、結果はどうか。

方に関するアンケートに470人が回答し、その結果「大宮・弥栄ともに残すべき」が70%と大多数である。

市長 事業費を抑えるさまざまな工程を重ねてきたが、労務や資材単価などの高騰で事業費増額の状況である。

市長 新規有機農業者の確保について、京都府などと連携し有機栽培歴の作成と有機農業への転換に係る支援が必要である。

教育長 アンケート結果を受け、現段階では直ちに大宮・弥栄図書室を閉鎖する方向を出すには至っていない。アンケート結果を分析し、利用者だけでなく地域の声を聴く必要があると考える。

合併特例債の活用を前提としており、これ以上の設計変更を行う時間がない。ご理解をいただきたい。

教育長 本年11月からの学校給食の「丹後食の日」に、有機米の試験的導入について検討している。有機米については慣行栽培よりも高い適正価格で買い取るようにする。

膨れ上がった庁舎整備事業費の削減を

問 物価高騰などにより庁舎増築棟などの事業費が増加し、実質負担が9億4000万円増額



大宮・弥栄図書室は改修し存続を

録画配信はこちら



一般質問

想定外を予想した地域防災計画の見直しが必要では

市長
今回の地震を教訓に、できることから速やかに対応する



日本共産党
はしもと 橋本 まり子

問 津波注意報発出時の課題や事後改善は。

市長 門扉施設で避難所となる学校に入れなかった事例を受け、施設を廃止した。特に沿岸3町の津波時の市民局体制を強化。各避難所の見直しもする。

問 地域防災計画の随時のアップデートと各分野での改善は。

市長 避難所となる体育館へのエアコン設置は、避難者の健康面から必要だと考えるが、多額の費用が必要で教育委員会と連携して取り組む課題。道路寸断時には被害状況の把握にドローンの活用や物資輸送に自衛隊ヘリの要請をしていく。要配慮者への対応も進める。ペット同行避難についての手引きを整備し、飼い主への広報をしていく。

く。ハザードマップ、海抜表示など市民の意見を聞き、防災意識の改善を目指す。

問 トイレカー、キッチンカーの協定は。

市長 今はないが今後の課題として考える。

教員の働き方改善

問 教員の働き方に大きくかわかる標準授業時数を大きく上回る教育課程が設定されている状況はないか。

教育長 現状、市内で大きく上回る学校はない。あれば助言する。

問 教員増を国、府に求めるべきだが。

教育長 養護教員、事務職員などケアの必要な子どもに対する職員の複数配置や、義務教育標準法に定められる定数改善についても国、府に求めていく。

問 さらに進める業務のスクラップは。

教育長 道徳の通信簿表記、登下校時間の変更、夏季休業中の時差出勤など現場の声を聞き検討する。

問 スクールサポーターや学校用務員が削減されるが労働強化にならないのか。

教育長 課題があれば補正で対応して行く。



常に目に触れる表示で防災意識の向上を

録画配信はこちら



一般質問

スクールバス運行基準の見直しを

教育長
検討課題として受け止めている



日本共産党
ひらばやし ちえみ
平 林 智江

問 夏場暑い中、水筒を持つての登下校は低学年にとって大変である。公民館などが基準になっているので、そこから、家まで歩くときにくたくたである。保護者や地域の皆さんからスクールバスの運行基準見直しの要望が出ているが。

教育長 学校から公民館までの距離が、小学校では3km以上、中学校では6km以上を基準としているが、夏場の熱中症対策や冬場の道路状況などから検討課題と受け止めている。

問 教育委員会は検討するとのことであるが、市長の考えは。

市長 子どもたちにとって、何が大切な教育委員会を中心に、考えていただく。経費はバックアップする。

原発は即時撤退を

問 能登半島地震で志賀原発は震度5強を観測した。外部電源の喪失、変圧器からの2万リットルを超える油漏れは大事故につながる恐れがある。危険な原発は即時撤退すべきであるが。

市長 中期的には原発は廃止すべきである。再生可能エネルギーの開発に国を上げて傾注することが重要。

問 原発事故による市の避難計画は、屋内退避であるが、地震で家屋が全損するなどして避難できない可能性があり、見直しが必要であるが。

市長 国・府の指示に基づいて進める。今は必要ない。

地産地消の学校給食を

問 市の調査で市内産使用率は43.5%となっている。



弥栄小に配置されているスクールバス

録画配信はこちら



一般質問

海水浴場でない海岸清掃はどうするのか

市長
ボランティアの方々にお世話になりたい政友会
和田 正幸
わだ まさゆき

問 海水浴場は各観光協会などに委託しているが、海水浴場でない海岸の箱石浜から浜詰の清掃はどのように考えているのか。

市長 箱石浜から浜詰の間は、地域の団体へ業務委託し4月から12月の間で4回している。日本一の砂浜海岸づくり実行推進会議主催で、日頃地域の方々の清掃の手が入らない場所を、年1回クリーン作戦を開催している。

問 湊から浜詰までの素晴らしい海岸を観光資源として活性化をし、ビーチマラソン、ビーチバレーなどを開催すればこれからの子どもたちが海の良さを知ることができるので、海岸の活用としては。

市長 湊から浜詰までの海岸をしつかりと生か

ではないか。

市長 販路開拓を行う予定としている。消費においては、学校給食に導入して、安定的な販路を確保するほか、京丹後市での有機米を地域内外に向け発信する。



箱石浜での海岸清掃

して行く事が観光にとっても大事。通年観光を求め環境作りが大切で、海水浴シーズンだけではなく、春夏秋冬も含めて行われ、海岸で笑顔が広がる年中のプロジェクトや、一緒になって海岸を大切にしていくな活動が本格的に始まっている。行政としても環境づくりの後押しをすることがとても大切であると思う。

農業振興について

問 ワイヤーマッシュ設置は、地区ではなく地域で山を囲って行くべきだと思うが。

市長 翌年度に設置を希望する防除柵の位置や延長などの計画の内容を精査の上、事業費を国に要望する。

問 有機米を生産して単価を上げる政策が必要

録画配信はこちら



一般質問

市制施行二十周年に市の鳥を制定しては

市長
新体制での検討になるだろう政友会
水野 孝典
みずの たかのり

問 市民の主体性、自主性に立脚した農業振興について、コミュニティとの関係からどのように考えるか。

市長 農業振興は地域コミュニティの根幹である。本市における農業分野の先進事例は、住民主体の考え方で取り組まれている。

問 観光振興施策は市民の幸せを第一義として行うべきでは。

市長 観光振興の眼目は「人」だ。歴史文化には感動を与える力がある。市民の幸せを中心に取り組みたい。

問 観光振興における隣接自治体との連携協力はどうするのか。

市長 差別化と連携が大切だ。北部近接の市町間で連携協力し、観光振興を図る。

問 地域の子どもは地域

の力で守るという教育環境の醸成を市長、教育長はどのように考えるか。

市長 丹後学が鍵となる。市民も先生の役割を果たすことが大切。

教育長 行政だけでなく、地域の力が重要だ。地域に根差した教育と学びを重視していく。

問 新たな地域コミュニティをつくるため、何を重視するのか。

市長 市民による持続的で主体的な取り組みに加え、経済の考えも組み込むことが大切。

問 歴史文化都市宣言や文化財保存活用地域計画をもとに、どんなまちを創るのか。

市長 この宣言や計画を観光振興など他の行政分野でも最大限生かしたまちを創る。

教育長 保幼小中一貫し

録画配信はこちら



歴史文化都市へ、網野銚子山古墳

市長 新体制での検討になるだろう。市の鳥の提案については、引き継いでいく。

一般質問

市全体の図書館の在り方を
検討すべき

教育長
地域の声も聞きながら検討
していきたい



丹 政 会
ひがしだ まき
東 田 真 希

問 大宮・弥栄図書室の廃止は決まっていないとのことだが、図書館（室）は読み聞かせボランティアの活動など地域づくりにも関係する。市全体の図書館の在り方を検討するべきでは。

市長 資源分別収集の取り組みについて検討は。資源分別収集、再資源化は、令和6年度に取り組みや対応について検討していく。

多様な人材の活躍推進について

教育長 地域の声も丁寧に聞きながら図書館協議会と市全体の図書館サービスについて検討していきたい。

問 市職員の障害者の法定雇用率と、今後の見通し、また雇用による効果は。

ごみの減量について

問 資源ごみのリサイクルについて、地域やPTAが取り組むことにより、地域づくりや活動の自主財源の確保につながると考えるが。

市長 古紙回収団体の補助金など多くの団体に取り組んでいただくよう検討していきたい。

問 プラスチック資源循環促進法に伴う、市の

目標について数値化をする必要があるのではない

か。

市長 費用対効果を念頭におくことが大切。KPI策定の際には定量化に努めたいが技術的に難しい。補足情報を組み合わせ、適正な執行に努めていきたい。



利用者も多い大宮図書室

録画配信は
こちら



一般質問

山陰近畿自動車道、豊岡方面から久美浜までの延伸は

市長
まずは全線のルート決定が必要



丹 政 会
わだ すすむ
和田 晋

問 ルート決定までの過程は。

市長 地域や市民の声を反映するため、アンケート調査や検討委員会を実施。その後、都市計画決定の法定手続きを経て決定される。

問 久美浜サンカイクンをSAとして活用してはどうか。

市長 検討の俎上（そじょう）に上がっている。総合的に検討していきたい。

農業に係る提案など

問 多面的機能交付金による道路整備に向け、市道廃止は可能か。

市長 市道を廃止し農道にすると受益者負担が出てくる。デメリットを理解し合意形成ができれば可能。

問 米の販売価格向上に向けて、京丹後市産コシヒカリを健康長寿米と

してプロモーションしてはどうか。

市長 非常に効果的な取り組みと考える。本市独自のブランド認定制度を定め、ブランド化していきたい。

アメニティー久美浜公園の活用に向けて

問 参考館を移築し文化施設、観光施設として利用してはどうか。

教育長 移築には莫大な費用が必要。保存活用のため所有者の意向に添いながら、サポートをしていきたい。

震災から学び防災力のアップデートを図ろう

問 現行のハザードマップは避難行動を起こす目安がわかりにくく改善が必要。また市内に海拔表示や避難所の表示の増設が必要と考えるが



山陰近畿自動車道の概略ルート案

録画配信は
こちら



一般質問

市長マニフェストは達成できたか

市長 道なかばである

丹政 会
いげだ けいいち
池田 恵一

問 市長マニフェストのふ
るさと納税、30億達成
できなかった要因は。

市長 目標に達成できな
かった事は厳格に受け
止めている。原因として
さまざま考えられるが
返礼品の充実、供給量
に課題を残した。

問 ふるさと納税のもう
一つの目的は、地場産業
が育成でき、全国に発
信する事であると思っ
たのか。

市長 ふるさと納税の目
的は財源の確保だけで
なく地場産業の育成も
大切な目的の一つであ
る。件数が13倍に伸びた
事で、事業者との取引に
つながり、京丹後の発信
がでる観光にもいい影
響がでたと思うが、まだ
まだ道なかばと思う。

問 儲かる農業、漁業と
掲げていたが、達成でき
たのか。

市長 京丹後市の農作物
はすばらしい物が生産
されているが、流通販
売に多くの課題がある
と認識している。これ
を経済として成長させ
ていく事が大事である。
ふるさと納税などを活
用し広く全国に発信す
る事がブランド化につな
がり儲かる農業になる。

問 行政は結果を求めら
れる。儲かる農業、漁
業が数字としてでいて
いるのか。

市長 ふるさと納税では
伸びているが、全体とし
ての数字は持ち合わせ
ていない。

「合併20年 課題は」

問 合併20年、市長とし
ての課題はどう認識し
ているか。

市長 インフラ整備と財
政力がどうかという課
題がある。同時に、山

陰近畿自動車道の整備
に伴い、まちづくりが
展望できる時になってき
た。この事で都市基盤
をどうするか、地域基
盤をどうするか次世代
につなぐ時代になってき
た。これを行政として
しっかりとやり遂げる事が
大事である。



まちづくりはできたのか

録画配信は
こちら

一般質問

消防団員数の減少などに
よる組織再編の検討状況は市長 令和8年を目途に分団や部
の再編を検討している無会派
とみた けいすけ
富田 恵輔

問 消防団員の退職報償
金が在籍31年目以降は
定額となる。在籍30年
以上が35名いる中で制度
の見直しは。

市長 法律で30年が最
上。その趣旨から問題
意識を持つている。

問 令和3年度に行った
団員対象の意識調査ア
ンケートの公表は。

市長 市のホームページ
で公表している。

問 アンケートのまとめに
「団運営における幅広い
意見交換を行う」とあ
る。仕組みは。

市長 部や分団で活発な
意見交換ができる風土
醸成など組織作りをし
ている。

問 操法大会や市長査閲
を行う目的は。

市長 安全、確実、迅速
に消火活動を行うため
の基礎習熟や、規律保
持、強固な団結力を発

揮するために。組
織活動を市民に見てい
ただく大切な機会。
問 訓練目的は団員に伝
わっているのか。

市長 会議や訓練を通じ
て伝えられている認識だ
が、団員によって濃淡が
ある。丁寧で伝わる説
明に努める。

問 操法大会が負担とい
う声への対策は。

市長 令和6年度の訓練
もさらなる負担軽減に
取り組む。団本部とし
て改革を進める。

**高齢一人暮らしでも安心
して暮らせるまちに**

問 高齢一人暮らし向け
冊子を作成しては。

市長 分かりやすくなる
よう既存パンフレットの
見直しに努める。

問 終活の周知や相談支
援の体制は。

市長 出前講座やパンフ



地域防災の中核として重要な消防団

録画配信は
こちら

一般質問

まちづくり施設の建設計画、
熟議が必要では

市長
市民から施設整備が望まれている



無会派
うちやまのり
鳴海公軌

問 令和6年度以降、大規模な建設事業が乱立する見込み。財政負担の偏り、民間連携のノウハウの無さを危惧する。さらに市民ニーズはつの施設ができれば満たされ、今あるサービスが撤退すれば優先度が変わる。その時の市の財政的余力も不安だ。建設計画を乱立させるべきではないと考えるが。

市長 この地域一帯が都市拠点。本施設を峰山インター線と学校との緩衝地にしつつ、市の魅力を高めたい。

問 都市拠点に中央図書館を作る計画だが、網野図書館を中央図書館として拡張し、各町に図書室を再整備する方が全体として良いと考えるが、見解は。

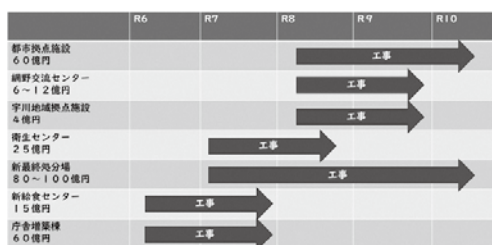
教育長 らぽーと2階面積は1142㎡。新図書館は2200㎡を想定。また峰山は立地が良い。

市長 空洞化した市街地の再生に図書館は有効だ。子育て支援機能も

集客力がある。北近畿の拠点として、飛びぬけて魅力的な機能を持つ施設になる。

問 「北近畿で特筆した施設」としてこれまで検討されてきたか。

市長 検討委員が先進地を視察して議論してきた。



乱立する大規模な事業の計画

録画配信はこちら



一般質問

各中学校に校内支援センター
設置が必要では

教育長
別教室登校を運用しており、拡充していく



無会派
まつもとしょうじ
松本聖司

問 文科省は昨年3月末に、新たな不登校対策として、COCOLOプランを発表している。その中に、クラスに入りづらい児童生徒に対し、校内教育支援センターの必要性を示しているが対応は。

教育長 すべての中学校で、別教室登校を運用しており、「心の教室相談員」の充実を進めた。京都府に教員の配置も求めている。

問 すべての児童生徒の「心の小さなSOS」を見逃さない取り組みとして、1人1台端末を活用したシステムの推進が有効だが、なぜ取り組まないのか。

教育長 現在使用しているソフトは、相談を前提とした場合に不具合がある。補正予算を視野に、新たな導入の検討

を進めている。

問 学校の風土の「見える化」については、不登校対策として有益と考える。把握ツール導入の必要性についての考えは。

教育長 文科省より示されているツールを積極的に活用し、学校が不登校の要因にならないようにしていく。

問 学校教育法などの平成19年の改正による学校評価は適切に行われていると認識している。学校関係者評価およびその公表についての状況は。

教育長 学校関係者評価も実施しているが、公表についても前向きに検討していきたい。

子どもまんなか社会を

問 保育所などの入所手続書類は就労証明書の貼付が必要だ。近隣他



すべての児童生徒に教育機会の確保を

録画配信はこちら



令和6年2月12日網野、峰山、大宮町で開催



市民と議会の懇談会

ご意見とご要望

○定例会の概要報告

○市政に対する提言、議会活動などについて意見交換

懇談テーマ 懇談テーマ「子育てしやすいまちづくり」

今回は、かねてより要望のあった子育て世代の親御さんを中心とした懇談会を開催しました。保育ルームを準備し、活発な意見が出るよう平日の夜ではなく、休日のお昼に時間設定をし、カフェ方式でざくばらんに話をさせていただきました。懇談会で出された意見や要望は必要に応じて次期の各常任委員会でするなどの対応を行います。

網野会場

- 産後ケア事業について令和5年度から拡充されているが利用者が少ない。市の周知不足である。
- 産後、保健師訪問があるが障害児とその家族への支援が不足している。
- 生理の貧困について、試行的に峰中のトイレに



懇談会の様子

- 生理用品が置かれているが全中学に配置すべきだ。
- スクールバスの運用について、特例で乗車を認めるのであれば特例の基準を明文化すべきだ。
- 子どもを持つ親が過ごしやすい市になっているか。ファミリーサポートは一時預かりなど名前だけで中身として網野にはおまかせ会員がいけない。支援センターで使えるようにしてほしい。
- 公共施設（病院・図書館）にユニバーサルシートを設置して欲しい。
- 医療ケア児の子ども園は看護師が休むと子どもも休まないといけない。また医療ケア児の放課後デイサービスやショートステイを充実させてほしい。
- 市の総合検診時に託児スペースが必要だ。

峰山会場

- 豊岡市では子育て中の女性が自宅で子育てしながらリスクリングをズーム学習でき、それを活かした就職へのマッチングなどを行う事業もあると聞く。本市でも取り組んでほしい。
- 土日、祝日に子どもと屋内で遊べる場所をぜひとも作ってほしい。
- 廃校になった学校がたくさんあり、空いているようだが、子育てなどへの活用できないのか。
- 峰山の途中ケ丘公園に芝生のグラウンドゴルフ場があるが子どもが入ると注意される、何とかならないか。
- おむつの支援をしている自治体があると聞く。市が無理なら企業に声掛けして寄付を募り実施すれば、配達時に家庭訪問もでき親御さんの意見も聞ける。
- 子育てしやすいまちづくりではなく、出生数を増やす意味でも、子づくりしやすいまちづくりを目指すべきだ。

大宮会場



バギーが入れない途中ケ丘公園

- 市民税の安いところに若い人は引きつけられる。若い人は現実的であり市民税など下げることをしてほしい。
- 箱モノにたくさん予算を使うのではなく、子育て、福祉、暮らしのソフト面に予算を優先して使うべきだ。
- 障害児の子どもを連れて途中ケ丘公園に行きたいが、どの入り口もバリエードがあり、バギーでは入れない。
- 市役所の窓口に乳児を預ける簡易なベッドなどがあれば申請業務が行いやすい。その際、障害児（4歳）では、耐重量が10kgのものだと使えない。
- 人口減少の中、子育て



大宮図書室の平井文庫

- しやすい、安心安全な地域を作っていくことに努力したい。地域によっては若い人が行動して変えていくことができておらず、こういった参加型のミーティングの開催を積極的に計画してほしい。
- 健常児・医療ケア児ともに未就園の子を持つ親御さんが体を休められるような、気軽に預けられる場所がほしい。
- 第2子以降の保育料の無償化を望む。
- おむつ・おしりふきの定期便、欲を言えば2歳まで伸ばしてほしい。
- 大宮図書室が狭すぎる。書籍の充実も含めて求めたい。図書館の再編の議論がされているが、地域に図書館は必要だ。

市民と議会の懇談会で出された意見や要望について、 所管事務調査の結果

総務常任委員会

○消防団の課題について

・団員の負担軽減と確保は

団員確保について、令和3年度に意識調査をし、集約を令和4年に公表した。団員全体に浸透するよう再度周知を図っていく。負担軽減については特に操法、式典の軽減の意見を聞いている。操法の出動にも工夫を加え、選出方法についても立候補制や輪番制など、各方面隊に任せて負担軽減してきた。

ポンプ操法について、基礎であるため引き続き行うが、競技に特化した訓練ではなく、実用の訓練として実施している。式典の参加者については、令和5年度からは出初式でも受賞者のみ出席するよう方針も変えている。また、年末警戒も3日のところを2日にし、時間も短縮して負担軽減を図っている。

処遇改善について、団員の報酬一律アップも設定し、出動報酬においても回数制限を撤廃して改善を図るなど、団員確保に向けた取り組みを行っている。



出初式

・分団や部の合併など見直しが急務だが

地区によって人口の多少がある。地区によっては昼間の団員がいないところもある。部や分団が最小限の単位で消防力を確保している。部や分団の合併もあり得るが、車庫や車両のこともあり、地区の理解も必要で一足とびには行かない。

・消防団協力事業所との連携や強化、そして事業所としてのメリットは

現在20の事業所で消防団協力事業所の認定をしている。そのメリット感をさらに出すため、法人税の減免措置など府へ要望している。

また、他市町では消火器の事業所配布も聞いており、検討している段階である。

・指導員は遠方に何度も行くことが多い。何らかの手当は

指導員の訓練は峰山、大宮、久美浜などで実施しているが、偏らないようにしている。訓練回数が多いという声を聞くので、検討していきたい。手当ではないが団への活動費もあるので、その中で賄えているものと考えている。



多機能消防車両

・消防車両の機能について、普段使用しない装備もあるが

発電機やエンジンカッターなどのことと想定している。東日本大震災後、平成25年に救助用資機材を積載することとする法律改正があり、府の補助金を使って整備した。国の整備なので外せないという見解である。



意見書



以下の2件の意見書を国へ提出しました。

政治資金の透明性と公正性を高め、国民の信頼回復を求める意見書

本来、政治活動は国民の監視と批判の下で行われるべきであり、政治資金規正法は、「政治活動の公明と公正を確保し、もって民主政治の健全な発達に寄与すること」を目的とした重要な法律である。

しかし、近年、政治資金パーティーにおける収入の一部が政治資金収支報告書への不記載等、政治資金規正法違反の疑いが指摘される事件が相次いで発覚し、強制捜査が行われる事態にまで進展している。これらの問題行為は、物価高騰など、多くの

課題に直面する国民生活への配慮を欠いた行為であるだけでなく、政治資金規正法の趣旨から逸脱したものであり、制度の信頼性を大きく損ねるものである。

については、政治資金規正法の目的・基本理念に立ち返り、国民の疑念を払拭し、民主政治の健全な発達に寄与することができるよう、政治資金規正法に基づく制度の厳格化と透明化に向けた改正や運用の改善に向けた議論が進められるよう強く求める。

建設アスベスト被害者の救済とアスベスト対策の拡充を求める意見書

2021年5月17日、最高裁判所は建設業従事者のアスベスト被害について、国の責任と大手アスベスト建材製造企業10社の賠償を認める判決を言い渡した。

同判決等を踏まえ、特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律（建設アスベスト給付金法）が成立、2022年1月から国の拠出による建設アスベスト被害者に対する給付金制度が開始された。

しかし、給付金支給対象者は限定されており、アスベスト建材製造機業による補償のあり方も定められていない。

また、大気汚染防止法等のアスベスト関連法の改正により規制が強化され、2022年4月から一定規模以上の工事は事前調査結果の報告が必須となり、2023年10月からは有資格者による事前調査が義務付けられた。

しかし、このように規制を強化しても、それを逃れるために違法行為が行われると、国人や建設業従事者の健康被害も心配されることから、アスベストに関する監視・指導体制の強化についても、併せて求められているところである。

については、国においては、次のとおり対策を求める。

1 アスベストによる健康被害者の治癒や進行抑制に効果

のある治療法の研究・開発を促進し、そのための安定的な予算を確保すること。

2 建設アスベスト給付金法附則第2条に基づき、アスベスト建材製造機業による補償も含め、被害者の救済制度の充実を図ること。

3 アスベストに関する被害者の治癒を最優先し、隙間ない救済を図るため、被害者等の実態を把握し、適切に給付金制度の見直しを図ること。

4 大気汚染防止法による建物解体などにおける飛散防止対策について、地方公共団体が監視体制及び適正処理等の指導体制を強化するための財政支援を行うこと。

5 「住宅・建築物安全ストック形成事業（住宅・建築物アスベスト改修事業）」について、レベル1建材のみならず、レベル2・レベル3建材も対象にするなど、建築物の所有者等に対する調査・除去費用の補助制度を拡充すること。

6 アスベスト被害を国全体の課題と捉え、国民や事業者に対し、アスベストによる健康被害、アスベスト関連法の改正の周知徹底を図ることに加え、飛散防止対策の実施状況調査を強化すること。



賛否一覧



賛否の分かれた案件を記載しています。

会 派 名	議案の可否	丹政会					新政会			日本共産党			創明		政友会		無会派	無会派	無会派	無会派
議 員 名		中野勝友	池田恵一	東田真希	平井邦生	和田晋	櫻井祐策	川戸一生	多賀野一彦	田中邦生	平林智江美	橋本まり子	永井友昭	浜岡大二郎	水野孝典	和田正幸	金田琮仁	富田恵輔	鳴海公軌	松本聖司
案 件																				
令和5年度京丹後市病院事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
令和6年度京丹後市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	欠	○	○	退	○	○	○
令和6年度京丹後市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	欠	○	○	○	○	○	○
みなと悠悠に関する請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	欠	×	×	退	×	×	×
給食費の無償化を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	欠	○	×	×	×	×	×

【凡例】賛成：○ 反対：× 退席：退 欠席：欠 除斥：除 谷津伸幸議員は議長職のため表決権はありません。

◆◆◆ 請 願 ◆◆◆

請願名	請願者	結果
みなと悠悠に関する請願書	西途 顕太郎 有田 光亨	不採択
建設アスベスト被害の全面解決へ向けた意見書の提出に関する請願書	全京都建築労働組合 奥丹後支部 支部長 田中 良和	採 択

◆◆◆ 陳 情 ◆◆◆

陳情名	陳情者	結果
給食費の無償化を求める陳情	よりよい学校給食を 考える会 代表 田中 雅代	不採択

◆◆◆ 政務活動費 ◆◆◆

令和5年度の政務活動費については、下半期の活動を終了し、下記のとおりの実績となりました。

会 派 無会派議員	下半期（10～3月）政務活動概要	下半期分 交付確定額	令和5年度 年間交付実績
丹政会	・ 10月17日～18日 研修活動 東京都「第28回清溪セミナー」 ・ 11月20日 要請・陳情活動 大阪府「山陰近畿自動車道等整備促進要望」 ・ 1月22日～23日 要望・陳情活動 東京都「山陰近畿自動車道等整備促進要望」	322,862 円	322,862 円
新政会	・ 11月20日 要請・陳情活動 大阪府「山陰近畿自動車道等整備促進要望」 ・ 1月22日～23日 要望・陳情活動 東京都「山陰近畿自動車道等整備促進要望」	78,922 円	78,922 円
政友会	・ 11月6日～8日 調査研究活動 伊那市「特色ある教育活動の具体的内容とその背景」ほか ・ 11月20日 要請・陳情活動 大阪府「山陰近畿自動車道等整備促進要望」 ・ 2月6日～7日 調査研究活動 太宰府市「歴史文化を教育や観光政策に生かす取り組み」	204,907 円	296,847 円
創 明	・ 10月18日～20日 研修活動 滋賀県「市町村議会議員研修」 ・ 1月10日～11日 研修活動 滋賀県「市町村議会議員研修」	32,520 円	52,180 円
富田恵輔議員	・ 11月20日 要請・陳情活動 大阪府「山陰近畿自動車道等整備促進要望」	4,721 円	4,721 円
鳴海公軌議員	・ 11月6日～8日 調査研究活動 伊那市「特色ある教育活動の具体的内容とその背景」ほか ・ 11月13日～15日 調査研究活動 大磯町「朝の子ども居場所づくり」ほか	71,032 円	71,032 円
松本聖司議員	・ 11月14日～15日 調査研究活動 大磯町「朝の子ども居場所づくり」ほか ・ 11月20日 要請・陳情活動 大阪府「山陰近畿自動車道等整備促進要望」 ・ 1月22日～23日 要望・陳情活動 東京都「山陰近畿自動車道等整備促進要望」	84,359 円	84,359 円
谷津伸幸議長	・ 10月17日～18日 研修活動 東京都「第28回清溪セミナー」 ・ 10月23日～24日 研修活動 滋賀県「市町村議会議員研修」 ・ 1月10日～11日 研修活動 滋賀県「市町村議会議員研修」	66,600 円	66,600 円

※ 交付にあたり提出された交付申請書、調査研究等計画書、調査研究等報告書、実績報告書、その他添付資料につきましては、市議会ホームページ（<http://www.city.kyotango.lg.jp/shigikai/>）および、市議会事務局で閲覧いただくことができます。

市民の 声

全国誰もが知る京丹後市へ

久美浜町 山岡 怜亜
やまおか れいあ

久美浜町で主にお米作りをしている山岡怜亜（19）です。現在は自分の祖父が立ち上げた久美浜観光園で働いています。

小学1年生から野球を始め、高校では幼い頃からの夢であった甲子園出場を目指し、地元京丹後市を離れ鳥取県の鳥取城北高校へ進学しました。小さい頃から頭には野球しかなく正直高校に進学する前は農業をしようという気持ちは一つもありませんでした。しかし高校へ進学し、寮生活をする事でこれまで感じていなかった両親や周りの方々への感謝の気持ちが大きくなり、少しでも両親に恩返しをしたい。生まれ育った京丹後市へ貢献したいという思いが強くなり農業を始めようと決心しました。し



かし、周りの友達からは「農業ってお年寄りがするんじゃないん？」「あんな汚くてダサイ農業ほんまにやるん？」など批判されていました。当時の自分も両親

に恩返しをしたい。京丹後市へ貢献したい。と思う反面農業をすることが恥ずかしいと思う時期もありました。

しかし、農業をやっていく中で農業の素晴らしさ、楽しさを日々実感する毎日です。現在農家は年々減っているという現状です。これまで長年農業をやられていた方も年を老いてしまいきなくなっています。これから先の

まだまだとどんな農家は減っていくと思えます。農家が減っていく理由は農業の悪いイメージ「きつい 汚い カッコ悪い」。こういった悪い印象を持たれているからだと思います。そんな農業の悪いイメージを変えたい、多くの人に農業の良さを知っていただきたいと思い、今は自分で作った歌をSNSで発信しています。自分のような若い世代が発信することによって、若い人でも農業をやっているんだ。農業ってお年寄りだけがするんじゃないんだ。農業ってカッコいいんだ。と農業の悪いイメージを変えられると思います。そして農業だけでなくこの魅力溢れるこの京丹後市を全国誰もが知る街にしたいと強く思っています。



然、美味しい食べ物はもちろん、何よりも人の良さが一番です。どんなことをするにしても協力してくれる人ばかりです。これから先1番大切なことは、協力だと思っています。どれだけ1人で頑張ったとしても限界がある。しかし多くの人と協力することで1人では出来なかったこともやり遂げることが出来ます。多くの方と協力し、共にこの京丹後市を全国に発信していきます！経験も知識もない19歳ですがどうぞ応援よろしくお願ひします！

あとがき

この号は、市制施行後、第5期の京丹後市議会最終の議会だよりとなります。この議会だよりが皆さまのお手元に届くころには、第6期の新しい議会議員が誕生していることでしょう。20名の新たな議員各位には、京丹後市の未来に向けた発展のため、ご精励いただきたいと思います。

本市議会では、第6期以降、各常任委員会の活動をさらに主体的、能動的なものとし、政策提言や立案を行い、二元代表制を担う一翼としての務めを果たしていこうとしています。市民の皆さまには、引き続き、市民懇談会などを通じて、議会活動に対するご意見を寄せていただき、また議会だよりについても声をお聞かせください。

なお、後になりましたが、本年元旦に発生した能登半島地震により被災されましたすべての皆さまに、心からの哀悼の誠を捧げ、一日も早い復旧復興をお祈りしております。

本号も最後までお読みいただき、ありがとうございました。



◎広報編集委員会

委員 平林智江美
委員 和田 晋
委員 長 水野 孝典
委員 多賀野一彦
副委員長 富田 恵輔
委員 川戸 一生
委員 池田 恵一

